

# 地域防災訓練「まなぼうさい」授業 MC用スクリプト

〈3年 身近なものの防災グッズ〉

## ○始めのあいさつ

○年○組のみなさん、こんにちは！ わたしは○○○○（団体名）の「○○」と申します。  
今日は「身近なもので作る防災グッズ」をみなさんと一緒に体験してもらいます。  
3年生のみなさんには、新聞紙で「スリッパ・紙コップ・紙食器」を作ってもらいます！  
それでは、まず最初に、どうして防災グッズが必要なのかを知ってもらいましょう。

## ○災害事例紹介

### 【阪神・淡路大震災】1995年1月17日（今から約31年前）

みなさんが生まれるずっと前のことですが、関西で大きな地震が起きました。「阪神・淡路大震災」です。たくさんのお家がつぶれ、火事も起き、道路が倒れた家でふさがれて、消防車や救急車が助けに来られなくなってしまいました。

亡くなった方は約6,400人。そのうち約8割が家屋倒壊によるものでした。朝5時46分、みんなが寝ている時間に起きた地震でした。

### 【東日本大震災】2011年3月11日（今から約15年前）

大きな地震のあと、大きな波（津波）がおそってきて、町が大きな被害を受けました。

津波の高さは最大で約40m。4階建てのビルより高い波が町をのみ込みました。亡くなった・行方不明の方は約2万2,000人にのぼりました。

### 【熊本地震】2016年4月（今から約10年前）

震度7の揺れが2回続き、最初の揺れで倒れなかった家も2回目で倒れてしまいました。

「最初の揺れが終わったと思ったら本震が来た」という教訓から、1回目の揺れでも油断せず安全な場所へ逃げることの大切さが広まりました。

（省略可）

### 【大阪府北部地震・西日本豪雨・台風21号】2018年（今から約8年前）

大阪府北部地震では、登校中の小学生がブロック塀の下敷きになって亡くなるという悲しいことが起きました。7月の「西日本豪雨」では洪水・土砂崩れ、9月の「台風21号」では猛烈な風で電柱が倒れたり関西空港が浸水したりしました。

停電で信号が全部消え、スマホの充電もできなくなり、情報が届かなくなりました。

### 【令和6年能登半島地震】2024年1月1日（今から約1年半前）

お正月の夕方、北陸の能登半島で震度7の大きな地震が起きました。大阪でもかなりの揺れを感じましたね。たくさんのお家が倒れ、道路が寸断されて助けに行くことも難しくなりました。

道が壊れて救援物資が届かず、車の中で何日も過ごす人が続出しました。日ごろからの備えと地域のつながりの大切さを教えてくれた災害です。

### 【奈良県を震源とする地震】2026年5月2日

夕方6時28分ごろ、奈良県でマグニチュード5.7の地震が起きました。最大震度4を奈良県・三重県・和歌山県で観測し、大阪でも震度3の地域がたくさんありました。緊急地震速報（けいほう）も発表されました。みなさんのおうちでは、どうでしたか？

このように、大阪でもいつ大きな地震や台風が来るかわかりません。みなさんも「他人ごと」ではありません。今日の経験を役立ててほしいと思います。

## ○防災グッズ作り

### グッズ作り スタート！

（3年）新聞紙で「スリッパ・紙コップ・紙食器」を作ります  
先生やスタッフの説明をよく聞いて、一緒に作ってみましょう！

## ○終わりのまとめ

今日はどうでしたか？ちゃんと作れましたか？

災害が実際に起こった時、いつも使っているものがなくても、身近な材料で代わりの物が作れるということを覚えておいてください。

### ☒ 南海トラフ地震について知っておこう

「南海トラフ」とは、静岡県から九州のあいだの海の底にある大きなみぞのことです。ここでは100年から150年ごとに大きな地震が繰り返し起きることが知られています。

前回の地震から約80年がたちました。国の研究では、今後30年以内に南海トラフで大きな地震が起きる可能性はとて高いとされています。

もし起きたら…大阪でも震度6以上の揺れが来て、海に近い場所には大きな津波がおそってくるおそれがあります。東日本大震災と同じくらい、またはそれ以上の大きな災害になるかもしれません。

「南海トラフ地震臨時情報（りんじじょうほう）」とは？

大きな地震の前ぶれになりそうなことが起きたとき、気象庁がお知らせを出します。

このお知らせが出たら、テレビやスマホの情報をよく聞いて、

お家の人と一緒に「どこへ逃げるか」「何を持って行くか」を確認しましょう。

（省略可）

でも、こわがりすぎなくて大丈夫！ 大切なのは「ふだんから準備しておくこと」です。

避難所で何日も、いろんな人と一緒に過ごすことになるかもしれません。そんなとき、今日の経験が少しでも役に立ちます。

また、ほかの人を思いやれるように、こうした防災訓練に参加したり、普段から家族で話し合ったり、避難グッズを準備しておいてほしいと思います。

☒ 今日の授業のほかに、身近なものでできる防災グッズがあります！

【おすすめTOP3】おうちの人と一緒に作ってみよう

#### ① キッチンペーパーマスク

キッチンペーパーを蛇腹折りにして、輪ゴムをホチキスでとめるだけ！ 砂ぼこりや煙からのどを守れます。警視庁もすすめている方法です。

#### ② 牛乳パックのスプーン

牛乳パックをハサミで切るだけで、使い捨てスプーンができます。1本の牛乳パックから12本も作れるので、食器が洗えない時に大活躍！

#### ③ 防災カード（名前・避難場所・家族の連絡先）

画用紙に名前・避難場所・お家の人の電話番号を書いてランドセルに入れておこう。スマホが使えない時でも、自分の情報を伝えられます。

☒ ほかにいろいろな手作り防災グッズがあります。おうちの人と一緒に調べてみてください！

今日の授業が少しでもみなさんの役に立てばうれしいです。

ありがとうございました！